



きくよう



広報 きくよう

2011

8

No.483

おえかき大好き!



「ひまわり」



作者 おがた まなか
緒方 真夏花ちゃん
(光5町内)
平成18年8月23日生まれ

ぼくの わたしの

誕生日

8月



もみた たくみ
糸田 拓海くん
(新山)

平成18年8月17日生まれ

お手伝いが大好きで野菜の水やりやおもちゃの片付けを積極的に手伝ってくれます。



みやざき ことね
宮崎 琴音ちゃん
(光5町内)

平成19年8月6日生まれ

お家では、お茶碗やお箸を並べたりお手伝いをたくさんしてくれる優しい女の子です。

編集後記

8月といえば海に祭りにいろいろなイベントが待っています。暑い中外出する機会が増えますが、熱中症には気をつけたいものです。私は今年の夏こそつい忘れがちな日傘や帽子を携帯しようと思います。しかし、家の中でも熱中症は油断できません。我が家自慢の天然のクーラーと扇風機を活用しながら、無理せず健康的な夏を過ごしたいと思っています。

(1)

人 のうごき

平成23年6月末現在 ()内は前月比

人口	37,367	(+48)
男	18,361	(+29)
女	19,006	(+19)
世帯数	14,329	(+21)

- 出生/41 ●死亡/15
- 転入/176 ●転出/154

今月の表紙



太陽がさんさんと照る青空の下、町内の保育所ではプール開きが行われました。園児たちは、お友達と水をかけあったりバタ足をしたりして大にぎわい。飛び交う水しぶきが園児たちの笑顔のように、キラキラと輝いていました。



▲おいしいお米ができるようにと願いながら一つずつ植えていく

菊陽北小学校で義援米の田植え
菊陽北小学校児童による田植えが6月24日、同小近くの田んぼで行われ、5年生30人が参加しました。
同小では、毎年もち米の田植えを行っており、冬には餅つきを行っていましたが、子どもたちの「被災地に義援米を届けたい」という思いを受け、今年はおちもち米を植え、義援米として被災地に送ることにしました。
児童たちは、泥まみれになりながらも、菊陽中央支所の青壮年部や、熊本青年会議所の皆さんから教わりながら、手植えをしていきました。吉岡誠敏校長は、「田植えは子どもたちにとって良い経験になる。良い米が被災地に届くように児童たちと最後まで見届けたい」と話しました。

まちのわだい

おいしいお米がどきまますように

菊陽北小学校で義援米の田植え

今月の主な話題

- 特集 熱中症を予防しましょう…………… 2
- 第6回総合計画策定審議会を開催しました… 4
- 前期基本計画の住民懇談会を開催します… 5
- 旅券の申請・交付業務を役場で開始します… 5

※この広報紙は、環境に配慮して、再生紙及び大豆インクを使用しています。



広報きくよう 平成23年8月号

Eメール sogoseisaku@town.kikuyo.lg.jp

発行/菊陽町役場 ■編集/総合政策課

URL <http://www.town.kikuyo.lg.jp/>

〒869-1192 熊本県菊池郡菊陽町大字久保田2800番地

TEL.232-2112 FAX.232-4923 ホームページ きくようまち 検索

この広報紙はユニバーサルデザインフォントを使用しています。